

# かしはら 市議会のいま

第222号

令和4年(2022年)

5月臨時会

6月定例会



「飛鳥・藤原」を世界遺産に

藤原京復元模型

## ▲藤原宮跡

### 表紙紹介

藤原宮跡は「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」として世界遺産登録を目指しています。

市議会でも、世界遺産登録への機運を高めるため、持統天皇が飛鳥浄御原宮(あすかのきよみはらのみや)から藤原京に遷都されたと日本書紀に記されている12月6日に12月定例会を開催しています。

これまでの12月定例会では、古代衣裳の着用や議場に四神(青龍・朱雀・白虎・玄武)の旗を立てることで世界遺産登録に向けてPRを行っています。

### おもな内容

- 本会議で審議した内容・結果…………… P.2
- 傍聴案内…………… P.3
- 委員会レポート…………… P.4~5
- しぎかいトピックス…………… P.6
- 一般質問…………… P.7~11
- ぎかいのうごき…………… P.12

- 令和4年度一般会計補正予算など可決
- 教育委員会委員の任命、固定資産評価員の選任に同意

令和4年5月臨時会 (5月24日開催)

令和4年6月定例会 (6月6日~21日開催)

会議の結果



← 議員提出議案の詳細はこちら



← 可決された意見書はこちら



← 市長提出議案の詳細はこちら

議員提出

	議案番号	案件名	議決結果
条例	議第38号	榑原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正(議員報酬)【1割削減・9か月間】	否決 賛成少数
	議第39号	榑原市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正(議員報酬)【1割削減・3か月間】	可決 賛成多数
意見書	決第5号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書	否決 賛成少数
	決第6号	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書	可決 賛成多数

可決された意見書は関係機関に送付します。

市長提出

	議案番号	案件名	議決結果
条例	議第25号	榑原市の常勤の特別職の職員の給与等に関する条例等の一部改正	可決 賛成多数
	議第26号	奈良県広域消防組合規約の変更	可決 賛成多数
	議第27号	榑原市議会議員及び榑原市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第28号	榑原市税条例及び榑原市税条例の一部を改正する条例の一部改正	可決 全会一致
	議第29号	榑原市自転車駐車場条例の一部改正	可決 全会一致
	議第30号	榑原市介護保険条例の一部改正	可決 全会一致
	議第31号	榑原市観光交流センター条例の一部改正	可決 全会一致
	議第32号	榑原市手数料徴収条例の一部改正	可決 全会一致
議第33号	榑原市農業委員会の委員等の定数に関する条例の一部改正	可決 全会一致	
一般	議第34号	財産の取得	可決 全会一致
	議第35号	訴えの提起	可決 全会一致
	議第36号	市道路線の認定	可決 全会一致
	議第40号	工事請負契約の締結	可決 全会一致
予算	議第37号	令和4年度榑原市一般会計補正予算(第1号)【補正総額:13億6,082万1,000円】	可決 全会一致
	議第41号	令和4年度榑原市一般会計補正予算(第2号)【補正総額:3億8,241万3,000円】	可決 全会一致
承認	承第1号	榑原市税条例の一部を改正する条例に関する専決処分の報告	承認 賛成多数
同意	同意第3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めること【平田 博也(ひらた ひろや)氏】	同意 全会一致
	同意第4号	固定資産評価員選任につき同意を求めること【山風呂 佳史(やまぶろ よしふみ)氏】	同意 全会一致

討論(決議・意見書及び同意案件を除く)

議案番号	賛否	会派	内容
議第25号	反対	無会派(日本共産党)	期末手当のカットは平成21年度から実施されており暫定的な措置でないことは明白である。地方公務員の給与は生活費の要素も含まれている。民間企業の給与引き下げの要因にもなるため、反対する。
議第26号	反対	無会派(日本共産党)	組合議員の任期を2年にする理由が不透明である。各市町村が話し合い、任期を1年として進めていくべきである。過去に消防職員の不正採用があった際、市議会議員の関与があった。議員の権限は特に大きな意味を持つ。組合議員の任期を短絡的に2年にすることは反対する。

賛否の分かれた議案(決議・意見書及び同意案件を除く)

議案番号	議決結果	会派・議員名																					
		公明党			自由民主党 如月		自由民主党 業		自由民主党 かのき		立憲民主党		日本維新の会 一心		政研 かしはら		好きやねん 榑原		自由民主党 くちなし		無会派		
		大北かすけ	西岡次郎	森下みや子	森前美和	井ノ上剛	吉川ひろお	谷井 宰	竹田のびや	榎本利明	佐藤太郎	うすい卓也	今井りか	大保由香子	福田倫也	上田くによし	松尾高英	榎尾幸雄	高橋圭一	奥田英人	細川隼(議員)	竹森 衛	矢追もと
議第25号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○
承第1号	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議第38号	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○
議第39号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 -欠席



## 傍聴案内

令和4年度の機構改革に伴う課の移転により、本庁舎の一部出入口が封鎖されています。ご不便をおかけしますが、傍聴の際は、以下の案内図を参考にお越しください。

### 委員会の傍聴

#### 本会議の傍聴（エレベーターをご利用の場合）

本庁舎正面の総合案内で「議会の傍聴に来た」ことをお伝えください。総合案内の職員が正面の扉を開けますので、エレベーターで4階までお越しください。



### 本会議の傍聴（外階段をご利用の場合）

東側の外階段から4階へお越しください。



### 本会議の傍聴（エレベーターをご利用の場合）

議事課までお越しいただき、議会の開始時刻前に傍聴の申し出をお願いいたします。受付後、議事課の職員が傍聴席までご案内いたします。

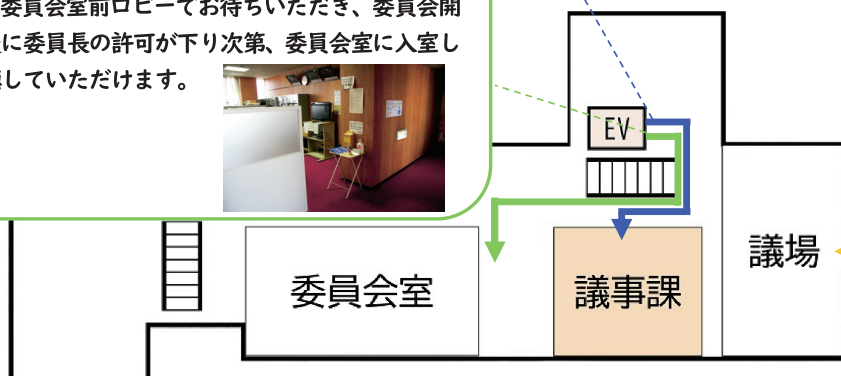
### 委員会の傍聴

委員会室前のロビーまでお越しいただき、受付名簿に住所・氏名等を記入し受付箱へ投函してください。委員会室前ロビーでお待ちいただき、委員会開催後に委員長の許可が下り次第、委員会室に入室し傍聴していただけます。



### 本会議の傍聴（外階段をご利用の場合）

傍聴席の扉を開け入室し、受付名簿に住所・氏名等を記入のうえ受付箱へ投函、本会議開会までお待ちください。



# 委員会レポート

委員会で審議された内容について、その一部を抜粋して掲載します。詳しくは会議録または録画映像配信をご覧ください。



会議録



録画配信

## 文教常任委員会厚生常任委員会 連合審査会

### 檀原市保育所・幼稚園の適正配置に関する今後の考え方

#### 市の説明

現在、檀原市保育所・幼稚園適正配置検討委員会の答申書を踏まえ適正配置に関する今後の考え方を検討中。さらに、保護者等と意思疎通を図りながら、施設ごとの具体的な方向性を検討中。適正配置の検討内容は5つ。①公立幼稚園の統合 ②認定こども園の整備 ③民間活力導入の検討 ④公立幼稚園での3歳児保育の実施と預かり保育の拡充 ⑤公立幼稚園の過小規模園の休園

#### 答申書の内容



**問** ⑤公立幼稚園の過小規模園の休園には「通園の選択肢を広げるため、園区制の廃止を検討」とする考えがある。

**答** 統合により通園距離が長くなれば利便性は低くなるが、矛盾していないか。

**答** 本市の公立園の状況として、幼稚園は園児数が減り、こども園は待機児童数が減らない。人数が少ない園を休園し、建物の更新時期が来ている園は再編する。統合と廃止を行い、民間活力を導入して認定こども園化することで、財政面の効

果だけでなく保護者一丁に任せられる。長い距離を徒歩で通園する方もいる。通園の実情を理解しているのか。通園支援として送迎バス導入の考えは。

**問** いろいろな状況はあるかと思う。現在は、様々な意見を聞く段階で、計画をつくる中で対応できるように検討したい。

**答** いろいろな状況はあるかと思う。

**問** 園区制廃止の際は、周辺地域の方が優先して入園できるのか。

**答** 優先して入園できるようにしたい。

**問** 認定こども園化を進めれば、保育士を新たに採用する必要がある。人材を確保できない中、矛盾していないか。

**答** 認定こども園化を進めれば、保育士を新たに採用する必要がある。人材を確保できない中、矛盾していないか。

**問** 公私連携幼児保育連携型認定こども園は、公立園の教育・保育を最終的に民間事業者が引き継ぐ。その際、市の正規職員は、他の公立園へ異動し、公立園の正規職員率が上がる。会計年度任用職員は、引き継いだ民間事業者にて正規職員としての採用を依頼する予定。認定こども園を開園する際に保育士が確保できるのか危惧する声は聞いている。令和4年度に実施している保育士の処遇改善等の施策の効果を検証したい。

**答** 公私連携幼児保育連携型認定こども園は、公立園の教育・保育を最終的に民間事業者が引き継ぐ。その際、市の正規職員は、他の公立園へ異動し、公立園の正規職員率が上がる。会計年度任用職員は、引き継いだ民間事業者にて正規職員としての採用を依頼する予定。認定こども園を開園する際に保育士が確保できるのか危惧する声は聞いている。令和4年度に実施している保育士の処遇改善等の施策の効果を検証したい。

**問** 再配置による合理化の必要性は理解する。一定の不利益を被る子どもや子育て世帯に対し、合理化に伴うコスト削減分をどのように活用するのか。

**答** 子育てしやすいまちや、子育て世帯の移住に繋がる施策の検討を続けている。

**問** 今後のスケジュールの目途は。

**答** 保護者等の意見を踏まえた計画案を9月定例会に示したい。

## 文教常任委員会

### 議第34号 財産の取得

**問** 今回取得する電子黒板は、落札者と下位の入札者との入札単価に倍以上の開きがある。機能面は満たしているのか。

**答** 独自の配当予算で既に導入している学校からは好評である。同等品が落札されており、問題ないと考えている。

**問** 今回取得する電子黒板は、落札者と下位の入札者との入札単価に倍以上の開きがある。機能面は満たしているのか。

**答** 独自の配当予算で既に導入している学校からは好評である。同等品が落札されており、問題ないと考えている。

### 白檀南小学校と白檀北小学校の再編にかかる進捗状況

**市の説明** 両校は、令和6年度に白檀南小学校校地に統合。令和7年度からは長寿命化改良工事を実施した白檀北小学校に移転し、運営開始予定。統合後の運営協議のため、両校の校長やPTA代表等から成る統合準備委員会を立ち上げた。同委員会は意見を出す場であり、決定する機関ではない。出された意見を参考に教育委員会で検討し、様々な項目を決定する予定。同委員会の開催内容はホームページ等で、市民に周知したい。

**問** 子どもたちの安全確保のため、両校通学路へ防犯カメラ設置要望が出ている。教育委員会の考えは。

**答** 第2回目の統合準備委員会で、地区代表から同内容の質問を受けた。学校・PTAと通学路の経路を検討した上で防犯カメラの設置も考えた。

## 予算特別委員会

### 議第37号 令和4年度檀原市一般会計補正予算(第1号)

#### 補正総額

13億6082万1千円

#### 補正後予算額

442億8082万1千円

#### 主な補正内容

住民税非課税世帯へ臨時特別給付金

1世帯10万円

低所得の子育て世帯へ生活支援給付金

児童1人あたり5万円

新型コロナウイルスワクチン接種

4回目接種の費用

ウクライナ避難民への支援金

本市への避難民に対する支援金

井堰監視カメラ設置・ネットワーク構築

遠隔監視するシステムの構築費用

U15バスケットボール大会交流大会運営業務委託

ロート製菓(株)からの企業版ふるさと納税を活用。バンビシャス奈良と協力して大会を開催。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者に対し「檀原市事業継続支援金」を交付していた。今後同様の支援を行う予定は。

**答** 原油高騰等の状況を注視し、今後とも継続して支援を続けたい。

**問** ウクライナ避難民の受け入れ予定は。生活支援金の内容は。

**答** 現在、本市に避難される予定はない。



支援金は、生活用品を揃えるための費用と当面の生活費、通訳料を含んでいる。

**問** 大変な不安を抱えられ避難をされる。心のケアや就労支援、通訳者の体制は。

**答** 市内にも通訳できる方はいる。県のワンストップ窓口では、ウクライナ語で対応可能。就労・教育・医療等、庁内担当課で連携して支援したい。

**問** 井堰監視カメラの映像はホームページ（HP）で見られるのか。夜間や悪天候時でもはっきりと見えるのか。

**答** HP等で静止画を見られるようにしたい。場所や条件により見づらい可能性もあるが、設置方法で変わる。

**問** ひとり親世帯より低所得世帯のほうが「低所得の子育て世帯生活支援金」の給付基準が厳しい。国の制度通りにするだけでなく、市独自の支援策の考えは。

**答** 補正予算では、国の給付金を計上した。庁内で市独自の支援策を検討中。

**問** 市内の全公立中学校に男子・女子のバスケットボール部があり、女子の競技熱が高い。今回の交流大会は男子対象だが、女子も対象とすべきでは。

**答** 日程場所が限られた中、全国からチームを集めることになる。子ども達が多く試合をできるよう考慮した結果、男子に限定した。委託先であるバンビヤス奈良とも十分検討をした。今後に向けて検討したい。

議第41号 令和4年度榎原市一般会計補正予算（第2号）

補正総額

3億8241万3千円

補正後予算額

446億6323万4千円

主な補正内容

子育て世帯の家計負担軽減

小中学校の給食費に対し、2学期分は無償化、3学期分は物価高騰に伴う値上げ分を支援

事業者支援

榎原市事業継続支援金  
交通事業者支援金（路線バス等）

新型コロナウイルス感染症対策

市内周遊促進クーポン  
幼稚園・保育園・小中学校での対策費  
子ども総合支援センターでの対策費  
マルチコピー機の導入

**問** 交通事業者支援金の算出方法は。

**答** 感染症対策費用は、他自治体の先行事例から単価等を決定した。燃料価格高騰分は、事業者から走行距離等の提供を受け、国が公表する燃料の市場単価を使用して計算する。市が補助要綱を作成し、事業者から実績報告を受ける形になる。

**問** 運送業もガソリン価格高騰の影響を受ける。対象としなかった理由は。

**答** 各地方自治体の状況を見て国が交付限度額を決めている。交付限度額がある中で、今回

の対象事業を決めた。

**問** マルチコピー機の構造と設置場所は。

**答** マイナンバーカードを使用して住民票等を発行できる機能を備えている。分庁舎1階の屋内交流広場のコピー機と入れ替える。

**問** こども園・幼稚園・保育園の給食費無料化の考えは。

**答** 市内の5歳以下の子どもは約5千人いる。その内約半数が市内の園に通園しており、残る半数は対象外となる。

公平性の観点から対象としなかった。

**問** 給食費の値上げ回避に向けた対策は。

**答** 食品の値上がりが続く中、献立の見直しや困難な状況。栄養バランスに影響ない範囲で食材を変え価格を抑えている。

**問** 公立幼稚園のエアコンの設置状況と、今回設置を予定している園は。

**答** 3歳児保育をしている白檀・真菅北・晩成は5室。真菅4室。それ以外は、保育室1室とリズム室に設置している。

今後、畝傍東・畝傍南・耳成・耳成西・耳成南に設置予定。議決後、早急に手配をするが、設置は秋ごろになる予定。

**問** 香久山幼稚園への追加設置は。

**答** 今回の設置はコロナの交付金を活用する。香久山幼稚園の園児数は9名で、「密を避けるために1室追加」という理由での交付金活用は難しい。合同保育もしているが、現状でも問題ないことは確認できている。今後、園児数の増加等があれば検討したい。

**問** 市内周遊促進クーポンの概要は。

**答** 対象は旅行予定の市内宿泊者。宿泊施設へのチェックイン時に電子クーポンを取得し、飲食店等での支払い時に使用する。配布予定期間は10月1日から翌年2月28日。

**問** クーポンの目的は観光客の誘致か。

**答** 国内観光地から本市を選んでもらうには、クーポンの効果は大きい。本市来訪の動機づけを行い、市内周遊を促進することで、にぎわい回復に繋げたい。

**問** 誘致にクーポンを使うなら、宿泊施設への予約段階でPRすべき。宿泊の動機づけとするにはPR方法が大事では。

**答** 市や委託事業者のHPだけでなく、「じゃらんネット」にも掲載している。

**問** 「じゃらんネット」の掲載サイトにもリンクを貼る等、旅行前から本市を選んで周遊してもらえようとした。

**答** 利用者に対する市内周遊促進クーポンがある一方、事業者に対する交通事業者支援もある。補正予算を計上する中で、業種により支援先が利用者・事業者と異なる。支援先が異なる理由は。

**問** 国からの交付限度額に上限がある中でこのような形となった。今後、予算の執行率や意見を共有し検討したい。

**答** コロナ感染者の後遺症支援が今後必要になる。後遺症に対する周知等が必要だと思うが、後遺症の相談はあるか。

**問** 後遺症の相談はない。

**答** 後遺症の相談はない。

**問** 後遺症の相談はない。

**答** 後遺症の相談はない。

## しぎかいトピックス

### 現本庁舎に関する今後のスケジュールが示されました

令和5年度中に現本庁舎の解体工事にとりかかる予定

5月20日開催の「市庁舎建設事業等に関する特別委員会」で現本庁舎に関する今後のスケジュールとして「庁舎整備等設計委託の概要」が提示されました。

「庁舎整備等設計委託」では、下記の業務を一括して行い、業務期間の短縮と効率的かつ確実に業務を行うとしています。

スケジュール通りにいけば、令和5年度中に現本庁舎の解体工事にとりかかることとなります。

しかし、議会は、令和3年12月定例会で「議第58号 檀原市役所の位置に関する条例の一部改正」を否決しており、本庁舎の位置は現在地のままとなっています。

そのため、市は現本庁舎のどの棟を当面の間の本庁舎とするのかを検討をしていくこととしています。

①本庁舎西館の耐震診断業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断の「速報Is値」をもとに西館の活用方針（補強・活用・解体）を定め、②の避難先施設の配置検討、又は③現本庁舎の解体設計に含めて検討する。</li> </ul>
②避難先施設と執務室の配置検討及び改修設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性を有さない現本庁舎から避難するため、避難先の選定及び執務室の配置検討をする。</li> <li>避難先は原則として既存市有施設とし、複数の避難プランを作成したうえで、メリット・デメリットを比較検討したうえで決定する。</li> <li>改修設計については、それぞれの部署が避難先施設にて執務できる環境を整備するための改修設計を行う。</li> </ul>
③現本庁舎の解体設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>解体設計の対象建築物は、耐震性を有さない本館と①・②の業務によって解体が必要と判断された建築物（棟）とする。</li> </ul>

### 議員報酬削減額の活用状況

令和2年6月分から行っている議員報酬等の削減分は「がんばろう檀原!新型コロナ対策基金」へ積み立てられ、新型コロナ対策の費用に活用されています。このたび、同基金への積立額と残高について報告を受けました。

#### がんばろう檀原!新型コロナ対策基金の内訳(令和4年3月31日現在)

積立額内訳	金額	取崩額	残高(令和4年4月1日)
寄附金	2,200万1,000円	9,968万9,000円	0円
ふるさと納税	3,880万円		
議員報酬等削減	3,833万3,000円		
市長・教育長給与削減	52万6,000円		
益金(利子)	2万9,000円		



一・般・質・問



高橋 圭一

好きやねん  
檀原

録画映像は  
こちら



交通弱者に対する安全対策

**問** 4月に起こった近鉄線踏切での視覚障がい者の死亡事故を受けた対策は。

**答** 国の指針を確認後、医大などの医療機関・市役所などの公共施設・八木駅などの公共交通機関の駅の周辺に位置する踏切道から改善したい。

**問** 横断歩道にある自転車横断帯の現状は。

**答** 歩行者もしくはは自動車との接触を招く危険性のため、自転車横断帯は可能な限り撤去が進められている。

**問** 新口町の瑞穂橋付近は自転車横断歩道手前の見通しが悪く、出会い頭の衝突事故を防ぐため、中学校は檀原署と相談した上で、自転車を降り、手を上げて渡る指導をされている。手上げ横断の効果は信号機のない横断歩道における車の一時停止率が急速に上がり、横断歩行者の事故も改善された。市広報誌等で啓

発はできるか。

**答** 交通安全に対する啓発指導の特集を掲載したことはなかった。広報誌への特集掲載を検討する。

本薬師寺跡の活用

**問** 本薬師寺跡周辺のホテアオイの植付けは観光スポットとなつたが、近年止めている理由は。

**答** 新型コロナウイルス感染症、周辺道路での渋滞や駐車スペース等車両の対応、本市の財政状況等により植栽を中止した。

**問** お寺や都の跡は、目に見えないため、視覚化できる花の存在は非常に大きい。今後の整備活用の方針は。

**答** 価値を伝えるには、南門からのアプローチや、ホテアオイのような植栽で寺域を表現することが考えられる。世界遺産の専門家からも景観づくりのアドバイスがあり、今後、コロナ禍でも安心して見学できる方策や渋滞緩和対策などを検討し、少しでも早い整備活用に努めたい。



吉川 ひろお

自由民主党  
如月

録画映像は  
こちら



体育館での熱中症対策及び災害対策に関する整備

**問** 学校体育館での授業において、各学校の熱中症対策は。

**答** 体育の授業、部活動、登下校時は、熱中症対策を優先し、マスクを外すよう指導している。多めの水分を持参するよう推奨し、スポーツドリンクも許可している。

**問** 全国、奈良県、檀原市の学校の空調設備の整備率は。

**答** 別表の通り。

(令和2年度)

	普通教室	特別教室	体育館
全 国	92.8%	55.5%	5.3%
奈良県	99.5%	69.2%	7.6%
檀原市	100%	28.1%	0%

**問** 学校体育館で空調設備の整備が進まない原因は何か。

**答** 空調設備の整備の必要性は理解しているが、まずは校舎の長寿命化の施設整備が優先との思いがある。今後検討したい。

世界文化遺産登録に向けての盛り上がるの醸成

**問** 世界文化遺産登録に向けて、今後のスケジュールは。

**答** 6月30日を期限に推薦書案を文化庁へ提出予定。その後は未定。

**問** 今は地元の盛り上がりがないと思うが、学校教育現場ではどのように訴求しているのか。

**答** 作成中の副読本が完成すれば副読本を活用した世界遺産学習を実施する予定。

**問** 学校教育の中で、歴史教育、郷土教育の在り方についての考えは。

**答** 郷土に愛着を持つ心を育むことは、自分も他の人も大切にすることを醸成につながる。郷土の誇りと愛情を育む教育の充実に努めたい。

一般質問



佐藤 太郎

自由民主党  
かしのき

録画映像は  
こちら



コロナ禍における

困窮している市民生活

① 独居高齢者

**問** 市内で住基上の単身世帯の高齢者(65歳以上)は何名いるのか。

**答** 13,707名である。

**問** そのうち、把握できている独居高齢者は何名であるか。

**答** 民生委員や調査等で把握できているのは、4,962名である。

**問** 先日、地域の方から連絡を受けて家で倒れていた独居高齢者の命を助けることができたが、私ほとても心配している。もっと独居高齢者の安否を把握することは出来ないか。

**答** 調査活動を根気強く行い、見守り活動や自宅での不測の事故に備える。

② 国民年金受給者

**問** 40年間国民年金を支払っている市民の年金受給額と生活保護の生活扶助額を知りたい。

**答** 年金受給額は月々約6万5千円。生活保護費は月々約10万5千円。プラス医療扶助等も支給される。

**問** 生活保護費が国民年金受給より4万円程多いがなぜか。なぜ40年間国民年金を払ってきた市民が最低限度の生活を守られないかが、私は理解できない。40年間国民年金を支払ってきた市民の生活が苦しくなった場合はどうするのか。

**答** きちんと生活保護制度等が適応される。

**問** これを知って誰が苦しい生活の中、国民年金を支払うのか。真面目にしてきた市民が損をする制度ではないのか。年金は国の制度だが、コロナで苦しい市民生活をきちんと見て、生活困窮対策を考えてもらいたい。

**答** 国全体での難しい課題である。市としては、全ての市民が生活しやすい、あるいは希望を持った生活ができる取り組みを検討していきたい。



今井 りか

立憲民主党

録画映像は  
こちら



檀原市の水道事業

**問** 本市水道事業の現状と課題は。

**答** 平成28年度に県水100%の団体となり、令和3年度に一町配水池へ施設集約し、効率化を図った。課題は、給水人口の減少に伴う有収水量(料金収入に結びつく水量)の減少、水道管路の老朽化があり、スピード感を持った管路更新が必要。

**問** 県域水道一体化のメリットは。

**答** 維持管理コストの低減や、職員数の規模が大きくなる。将来の水道料金値上げを抑制する効果がある。しかし、27市町村の料金が全て異なるため、料金の設定を検討中。

**問** 今後のスケジュールは。

**答** 令和7年度事業開始とされており、令和6年度中の企業団設立を予定。令和4年度末に基本計画策定と基本協定締結を目指す。

檀原市のデジタル化

**問** 行政のデジタル化の成果及び現在の取り組みは。

**答** 市民向けに道路損傷状況通報・公園遊具紹介・公園施設不具合報告の各フォームのリリースや、子育て世帯への臨時特別給付金のオンライン申請の支援など。今後は全庁的な無線化、ペーパーレス会議の促進を図る。

**問** 目標達成の目安は。

**答** オンライン化できるものを全てすることが最終目標と考える。

**問** こども園や小・中学校で利用されているアプリ「コードモン」の活用は。また、子育てや教育の情報を簡単に分かりやすく得られることが必要だが、市の考えは。

**答** アプリは活用が遅れていたが、現在は本格運用を開始している。子育ての情報は、市のホームページのトップ画面上部に「子育て」の項目を追加し、次の階層にカテゴリー別にまとめて表示し、整理した。子育て情報に特化した「子育てハンドブック」を作成中で4月完成予定。

(詳細は録画映像をご覧ください。)



・ 一 ・ 般 ・ 質 ・ 問 ・



竹森 衛

無会派  
(日本共産党)

録画映像は  
こちら



成年後見制度の本市の  
現状と役割

**問** 従来の禁治産・準禁治産制度と成年後見制度の違いは。

**答** 禁治産制度は、本人の自己決定権の尊重や身上配慮等より、家族等の財産保護を優先していた。成年後見制度は「自己決定権の尊重」「フリーライゼーション」「残存能力の活用」の理念に基づき、本人の意思を尊重する制度として誕生した。

**問** 制度利用支援事業の周知は。

**答** 市広報誌、社会福祉協議会広報誌、市主催のシニア塾での周知、出前講座、ケアマネ研修会、障がい者団体主催の研修会等で広く周知している。

ジェンダー平等社会に  
おける施策と今後の方向

**問** 審議会等への女性委員登用は。

**答** 従来の慣例にとらわれず、関係機関・団体と連携し、女性の候補者の情報収集、人材発掘に努める。委

員の専門性等のバランスを考え、公募委員の積極的な登用も検討する。

**問** 女性職員の管理職への登用は。

**答** 昇格試験制度では、課長級まで昇格できる。女性職員が昇格意志を持てる職場環境を整備するため、各種施策に取り組んでいる。

**問** DVへの対策は。

**答** 一時保護の紹介等、早急な対応が行える体制づくりや、「女性による女性相談」を随時対応とし、困っている女性がなるべく早く安心できるような相談業務も拡充している。

**問** 災害時避難所での女性配慮は。

**答** プライバシー確保の間仕切り、プライベートルーム、生理用品や液体ミルクなど災害備蓄を充実させているところである。

**問** 総括的に、市長の考えは。

**答** 成年後見制度は、行政機関だけでなく、関係機関や団体、市民にも普及啓発の一端を担ってもらおうという働きかけていく。男女共同参画は今後も実施してきた事業をブラッシュアップしていきたい。



矢追 もと

無会派

録画映像は  
こちら



観光政策

**問** 観光協会のホームページが3月に改修されたが、移転した飲食店が掲載されるなど古い情報や写真が以前のまま使われている。費用は。

**答** 市からの補助金は982万円。

**問** 間違った情報を元に行動した人がいた可能性もある。観光基本計画に定められた観光振興協議会を設置し、子育て世帯など、移住定住してほしい世代向けにも発信を。

**答** 誠にしらない。チェック体制と連携を強化する。協議会設置に向けて関係機関と連携・協議を進める。

就学前後の発達支援

**問** 発達障がいを持つ子どもが増え、支援や情報に格差が生じている。市の児童発達支援事業所「かしの木園」で開催の入学前座談会の参加枠を利用者以外にも広げてほしい。

**答** 通園児の特性や保護者のニーズを把握した上で実施しており、未

把握である枠外の参加は難しい。

**問** かしの木園と小学校が連携しているように、他の事業所と小学校も「保育所等訪問支援事業」を活用して積極的に連携してほしい。

**答** 同事業は重要で、事業所と学校の相互理解を深めて取り組みたい。

**問** 入学前に子どもの特性や心配事をリストにして学校に渡す保護者も。公の取り組みにできないか。

**答** 形式化は難しいが、体験入学や見学時にしっかり相談できる体制を取るよう、改めて各校に伝える。

**問** 保護者が困っているのに、市は情報提供に消極的。昨年3月に作る

と回答があつた、児童発達支援や放課後等デイサービスの一覧表を早く作成し、ホームページで公開を。

**答** 早急にする。

**問** 支援の重要性が増す中、より柔軟で積極的な市の姿勢が必要だ。申し上げた課題の早期解決を。

**市長** 令和5年度に向けて検討し、取り組みを強力に進めていきたい。

一般質問



福田 倫也

日本維新の会  
一心

録画映像は  
こちら



檀原市の人口減少対策と  
本年の政策

**問** 香久山小学校で令和4年から芸術鑑賞費用の補助金が廃止になったと聞いた。本市が目指す「子育て日本一を目指すまち」と、かなりかけ離れた実態になつていないか。

**答** この一部補助を取りやめたので「子育てしやすいまち」を目指さないということではない。事業評価を行い、財政危機宣言が継続している今、全てを実施ではなく、確実に実施できて効果が出る事業を試行錯誤の中で厳選して、効率のよい財政運営を心がけたい。

**問** 子どもたちの学びを削るような状況は何とか改善いたしたい。「公立保育園のおむつ持ち帰り問題」についての進捗は。

**答** 保育士の意見の確認、おむつの量、他市の状況を調査した。また、環境部に「おみ収集量がどの程度増加するか情報提供し、検討を依頼したところ、回収可能と回答があった。

次に、保護者アンケートを実施したところ、大半の方が園でのおむつ処理を歓迎したため、6月より園でのおむつ処理を開始した。

**問** どのようにコストをかけずに実現できるかを各部署で横断的に考え、実現された結果だと思つ。本当に感謝申し上げたい。「コロナ交付金の有効的な活用として、単なる前例踏襲ではなく、例えば他市では給食費を無償化する取り組みもされているが、新たな施策の実施予定は。

**答** 「給食費の無償化」は、6月定例会中に審議願つことになっている。新たな施策への取り組みについては、「子育てしやすいまち檀原プロジェクト」の中で様々な提案が若い職員から出ており、実施の可能性を含めて検討していきたい。

**問** 芸術鑑賞費用の補助金廃止について、市長の考えは。

**答** 財政的なこともあり、バランスを取りながら、めり張りをつけ、できるだけ様々な支援ができるように、知恵を絞りながら検討したい。



森下 みや子

公明党

デジタル田園都市構想  
等の取り組み

**問** 社会のデジタル化の流れが加速する中で、誰一人取り残さないデジタル社会の実現を目指し、適切かつ迅速に推進し、全ての市民がその恩恵を享受できるように、本市の特性を生かした地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた取り組みは。

**答** デジタル田園都市国家構想推進交付金実施計画を策定し、井堰力メラネットワーク事業を国に提出している。また、DX推進会議を新たに設置し、配下に70名のDX推進員を配置している。

**問** 読み書き困難な児童・生徒や外国籍の子ども等に有効なデジタル教科書の導入状況は。

**答** 一括使用申請を行い、市立小・中学校の全校で使用できるよう整備した。

**問** 不登校児童・生徒への対応は。

**答** 担任と保護者の話し合いの下、出席扱いではないが、オンラインで授

録画映像は  
こちら



業に参加する方法を取っている。  
**問** 女性のデジタル人材育成は。  
**答** テレワークやサテライトオフィスなどの多様な働き方を可能にする環境の整備を検討し、国、県などの就労支援機関と一層の連携を図り、就労支援制度の活用を促進していく。

交通安全対策等の取り組み

**問** 交通ルールへのモラルやマナーが重要である。子ども、成人への交通安全教室の開催は。  
**答** 2名の交通指導員を任用し、市内全ての幼稚園及び小学校に案内文を送付し、毎年、交通安全教室を開催している。成人への交通安全教室は開催していない。

**問** キッズゾーンの設置は。  
**答** 私立保育園1園から要望があり、早急に協議を進める。

**問** 高齢者の免許返納への特典は。

**答** 市からの特典はないが、県の制度として、商品の割引やタクシー、バスの乗車運賃の割引がある。



一・般・質・問



上田 くによし

政研かしはら

非核平和宣言都市檀原  
ウクライナを救援し  
核兵器のない世界へ

**問** 本市は一九八六年に非核平和都市として、核兵器の全廃をめざすと宣言している。また、世界中の都市が、国境を越えて連帯し、核兵器廃絶をめざすことに賛同する、国家ではなく、自治体の結集である国連NGO登録の、平和首長会議に加盟している。国内99・8%の1737自治体、全世界では、166ヶ国8174都市に広がり、世界の2大核保有国の一つアメリカでは、ロサンゼルスやシカゴなど330都市に及ぶ。一方のロシアにおいても67都市、驚くべきことに、首都モスクワまでもが加盟している。つまり、核保有国も含めた世界中の自治体で生活する住民の人々は、平和な暮らしを願い、首長のもとに核兵器の廃絶を求めているにもかかわらず、国家としての体をなしたときに、紛争を制御することができず、核兵器による威嚇や抑止の拡大により

録画映像は  
こちら



対立を深めている。ウクライナ危機に対する本市の役割は。

**答** ウクライナ避難民の支援策として、市営住宅の準備や、生活基盤を整えるための支援金をふるさと納税で募ったり、市内施設13ヶ所に募金箱を設置するなどしている。2009年に加盟した平和首長会議のもと、核兵器廃絶への署名活動に取り組み、本市ホームページからオンライン署名を推進している。

**問** 国連加盟国の6割を超える122ヶ国の賛成多数により採択された「核兵器禁止条約」の、第1回締約国会議が開催される。日本は唯一の被爆国でありながら、核保有国らと共に不参加の立場である中、広島・長崎の両市長は開催地に赴き非核・平和への働きかけを行うというが、本市の考えは。

**答** 核兵器廃絶の市民意識を喚起するため、人権・平和などの教育・施策を通じて、戦争の悲惨さ、平和の尊厳の訴えに努めていく。



西岡 次郎

公明党

3歳児検診での  
目の屈折検査の導入

**問** 目の屈折検査の認識は。

**答** 早期に発見できれば就学までに治療が可能なので、重要であると認識している。

**問** フォトスクリーナーについての見解は。

**答** 両眼同時に赤外線を利用して目の写真を撮影し、短時間で屈折や目の軸のずれを調べ、正確に屈折スクリーニングができるコンパクトな機器である。

**問** 3歳児検診で、国の補助制度を活用しフォトスクリーナーの導入の考えは。

**答** 医療機器のため、医師の指導の下、実施する必要がある。検査についても情報収集をし、実施に向けて検討する。

**問** 必要性についての認識は。

**答** 治療を継続しながら社会生活

録画映像は  
こちら



を送るがん患者が増えている中、負担軽減を図るためにも他の市町村の状況を検証した上で、前向きに検討したい。

熱中症予防対策

**問** 学校教育活動において、こまめな水分補給は大切だが、その対策は。

**答** 各家庭から水分を多めに持参してもらい、足りない場合は、冷水機の水や水道水を飲んでいく。

**問** 熱中症予防には水温が5℃〜15℃の冷水が効果的と言われており、最近の冷水機はセンサー付きで非接触で給水が出来る、感染予防にも適している。冷水機導入の考えは。

**答** 子どもたちにとってどのような機能の冷水機が必要か、また学校においてどのように利用させるかなど、学校現場の意見を十分に聞き、前向きに検討したい。

(詳細は録画映像をご覧ください。)

医療用ウィッグの助成

**問** 必要性についての認識は。

**答** 治療を継続しながら社会生活

# ～ぎかいのうごき～

## 議会閉会中の委員会等

日時	会議名	議題
4月22日	文教常任委員会	橿原市保育所・幼稚園の適正配置に関する今後の
	厚生常任委員会	考え方についての連合審査会の開催
	文教常任委員会厚生常任委員会連合審査会	橿原市保育所・幼稚園の適正配置に関する今後の考え方
5月12日	議会運営委員会	議会運営委員の選任 他
5月18日	議会運営委員会	令和4年第2回（5月）臨時会の運営 他
5月20日	建設常任委員会	令和4年度事業計画調書 他
	市庁舎建設事業等に関する特別委員会	庁舎機能
6月1日	議会運営委員会	6月定例会の運営 他

## 視察・研修

日時	テーマ	参加者
4月26日～ 27日	要請・陳情活動 特定非営利活動法人日本防災士会 地方議員連絡会 総会・研修会	奥田議員

## 会議等の出席

日時	会議名	出席者
3月30日	飛鳥広域行政事務組合議会 3月定例会	細川、うすい、森下、槇尾各組合議員
4月14日	第87回 近畿市議会議長会定期総会	細川議長、局長
5月10日	奈良県市議会議長会 第1回事務局長会	局長
5月19日	奈良県広域消防組合議会 第1回臨時会	細川組合議員
5月25日	第98回 全国市議会議長会定期総会	細川議長、局長
5月26日	市議会議員共済会 第124回代議員会	細川議長、局長

## 要望書の受理

受理日	件名	取り扱い
3月28日	陳情書	全議員・市長・教育長及び 議場に出席した全職員に 写しを配付しました。
4月12日	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	
5月9日	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	
6月6日	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	
6月10日	「人々の生活と権利を守り、国内法を遵守させるために日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書」決議についてのお願い	

発行 橿原市議会

編集 議会運営委員会

発行日 令和4年9月1日

〒634-8586

橿原市八木町1丁目1番18号

TEL 0744-22-4001(代表)

FAX 0744-24-9702

E-mail [gikai@city.kashihara.nara.jp](mailto:gikai@city.kashihara.nara.jp)



ホームページ



インターネット中継



会議録



かしはら市議会のいま